

科目名	空間環境デザイン		Subject	Spatial Environment Design	
サブタイトル	包括的デザイン表現のための実践的学び				
科目基本情報			ディプロマポリシー「主な学習効果」		
開講年次	開講時期	必修／選択	美容芸術	社会実装	
1 年	後期	必修			
授業形態	単位	時間			
演習	4 単位	60 時間			
ゲストスピーカー招聘回		なし	◎		
教員名	廣木 花織		メールアドレス	Kaori.hiroki@・・・	
教員の略歴	2007 年多摩美術大学美術学部環境デザイン学科卒業。2007-2017 年有限会社内原智史デザイン事務所にてライティングデザインに従事。2018 年 デンマーク Den Skandinaviske design hoeskole 留学。2018 年 Lyshus 代表。2019 年より多摩美術大学美術学部環境デザイン学科非常勤講師。				
実践的教育	環境デザインを幅広く学び、ライティングデザイナーとしての経験をもとに、座学と演習を交えた実践的内容としている。				
オフィスアワー	授業の前後 3 0 分に直接声をかけてください。				

科目の概要																	
美容と密接な分野である空間・環境デザインの現在について知り、包括的なデザイン表現について学ぶ。 インテリア、建築、ランドスケープの空間デザインをはじめ、三次元に関連する立体造形や素材、光や舞台芸術など演出に関わるデザインまで幅広く学び、見識を深める。 各テーマごとにディスカッションとミニ課題を行い、総括としての制作制作とプレゼンを行う。																	
授業方法																	
対面		オンライン		ハイブリッド		ディスカッション		プレゼンテーション		作品制作							
○		-		-		○		○		○							
授業の目標と関連するディプロマポリシー（D P）																	
ディプロマポリシー		授業の目標															
美容芸術		空間環境デザインを理解することで多面的な視点による思考を養い、自らの表現の幅を広げ作品制作することができる。															
教科書・教材																	
教科書		教員作成資料、配布プリント															
参考文献		授業時に随時紹介															
各自準備教材		授業時に随時連絡（方眼紙、定規、色鉛筆、のり、PC、スマートフォン等）															
評価方法																	
筆記試験		実技試験		受講態度		小テスト		レポート		プレゼンテーション		作品		課題		その他	
-		-		10%		-		-		15%		15%		60%		-	
なお、出席数が不足の場合は評価対象とはしません。																	
課題（試験やレポート）のフィードバックの方法																	
ミニ課題及び作品制作について実地指導とコメントを返します。																	
履修上の条件・注意																	
なし																	
※何らかの社会的な状況変化等の諸般のやむを得ない事情により、授業方法、授業計画、評価方法等を変更する場合がある。																	
本科目履修と関連する資格																	
なし																	

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第1回	イントロダクション：空間環境デザインとは	空間・環境とは何か、それらをデザインすることの目的や社会的意義を理解し述べることができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第2回	イントロダクション：見立ての空間（制作）	身の回りに存在する空間を再認識・再定義し、空間に対して多角的な視点から理解し表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第3回	インテリア①：インテリア概論	古今東西のインテリアデザインを俯瞰的に理解し述べるができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第4回	インテリア②：インテリアの空間分析	実例を通してディスカッションを行い、インテリアデザインに対する空間分析力を高め、評価することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第5回	インテリア③：インテリアの表現手法	インテリアデザインの表現手法を理解し表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第6回	インテリア④：インテリア実測&図面化（制作）	教室の実測を通じて空間のスケール感を理解し、それを図面化することで空間を表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第7回	建築①：建築概論	古今東西の建築を俯瞰的に理解し述べることができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第8回	建築②：建築の空間分析	実例を通してディスカッションを行い、建築に対する空間分析力を高め、評価することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第9回	建築③：建築の表現手法	建築の表現手法を理解し表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第10回	建築④：ボリュームスタディ・断面図（制作）	建築をボリュームとしてとらえる「外からのアプローチ方法」と、断面図による「内からのアプローチ方法」により空間を表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第11回	ランドスケープ①：ランドスケープ概論	古今東西のランドスケープ（外構デザイン・都市デザイン）を俯瞰的に理解し述べることができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第12回	ランドスケープ②：ランドスケープの空間分析	実例を通してディスカッションを行い、ランドスケープに対する空間分析力を高め、評価することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第13回	ランドスケープ③：ランドスケープの表現手法	ランドスケープの表現手法を理解し表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第14回	ランドスケープ④：配置図（制作）	フロッタージュまたはコラージュを用いてランドスケープの配置図を制作し、鳥瞰的な視点で表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第15回	立体造形①：立体造形概論	古今東西の立体造形（アート・プロダクト）を俯瞰的に理解し述べることができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240

授業計画				
	授業内容	到達目標	時間外学習（予習・復習）	時間(分)
第16回	立体造形②：形態分析	実例を通してディスカッションを行い、立体造形に対する空間分析力を高め、評価することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第17回	立体造形③：素材とテクスチャー	様々な素材に実際に触れ、テクスチャーの違いや特徴を理解し述べるができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第18回	立体造形④：モデリング（制作）	ミクストメディアによるモデリング制作を通じ、コンセプトを立体的に表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第19回	光①：光のデザイン概論	古今東西の光のデザインを俯瞰的に理解し述べるができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第20回	光②：光のデザイン分析	実例を通してディスカッションを行い、光のデザインに対する空間分析力を高め、評価することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第21回	光③：光源を知る	様々な光源に実際に触れ、それぞれの違いや特徴を理解し述べるができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第22回	光④：光の空間（制作）	光によって起こる現象（透過、反射、遮光等）を空間造形に昇華して表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第23回	劇場芸術①：劇場芸術概論	古今東西の劇場芸術を俯瞰的に理解し述べるができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第24回	劇場芸術②：劇場芸術分析	実例を通してディスカッションを行い、劇場芸術に対する空間分析力を高め、評価することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第25回	劇場芸術③：情景を作る（制作）	テーマに合わせたコンセプトを総合的な演出として表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第26回	劇場芸術④：情景を作る（制作）	テーマに合わせたコンセプトを総合的な演出として表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第27回	環境問題：デザインでの解決方法	現代社会が抱える環境問題についてデザインの観点から解決策を探るアプローチについて理解し、述べることができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第28回	空間環境デザイン総括①：作品（制作）	これまでの学習を総括し、作品制作を通じて表現力を高め、応用することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第29回	空間環境デザイン総括②：作品（制作）	これまでの学習を総括し、作品制作を通じて表現力を高め、応用することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240
第30回	空間環境デザイン総括③：プレゼンテーション	制作した作品をプレゼンテーションし、言語を含めたコミュニケーション力を高め、表現することができる	授業中に紹介した事例や参考文献を調べる 講義内容を復習する	240